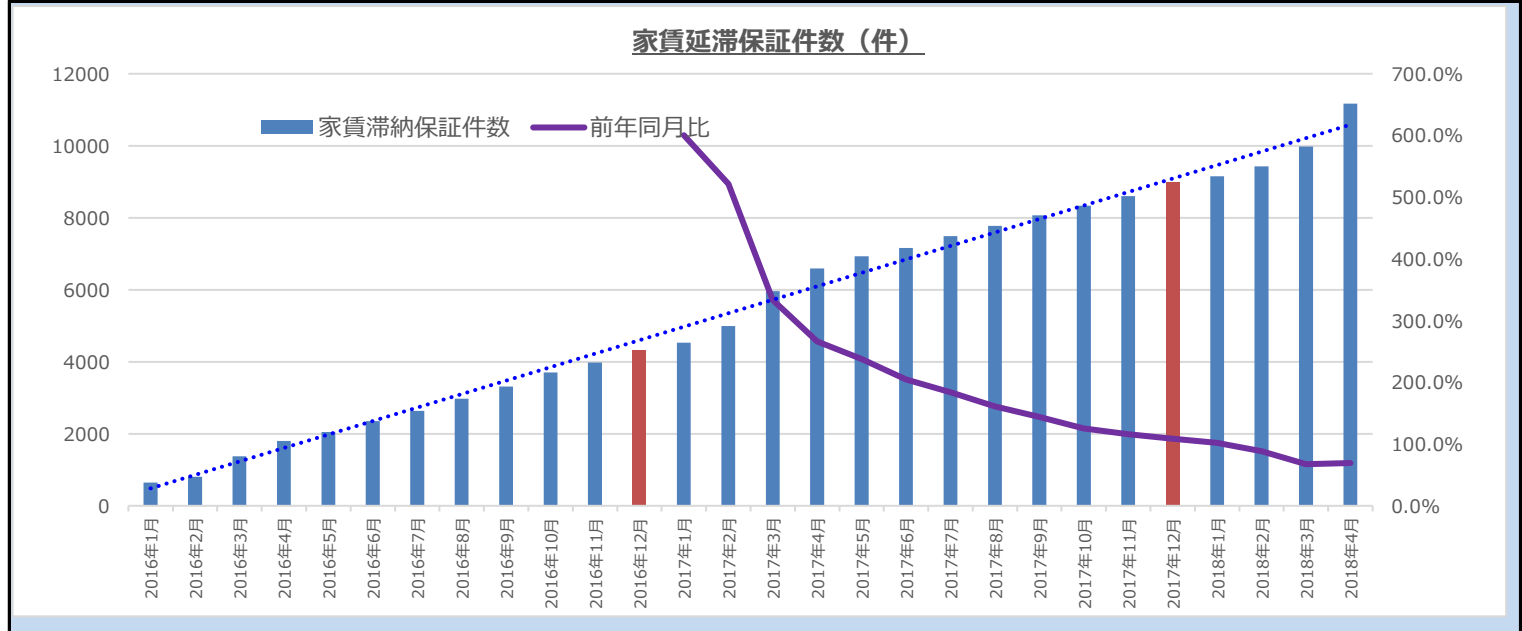
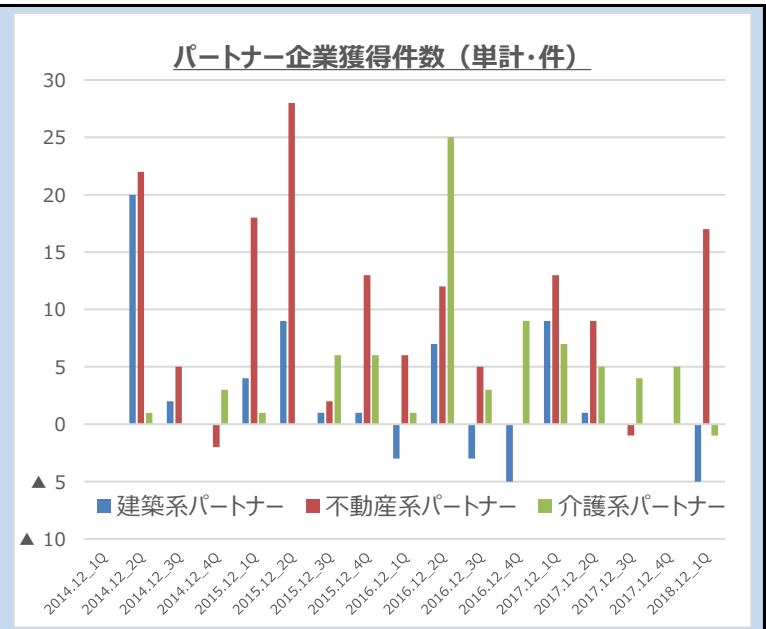
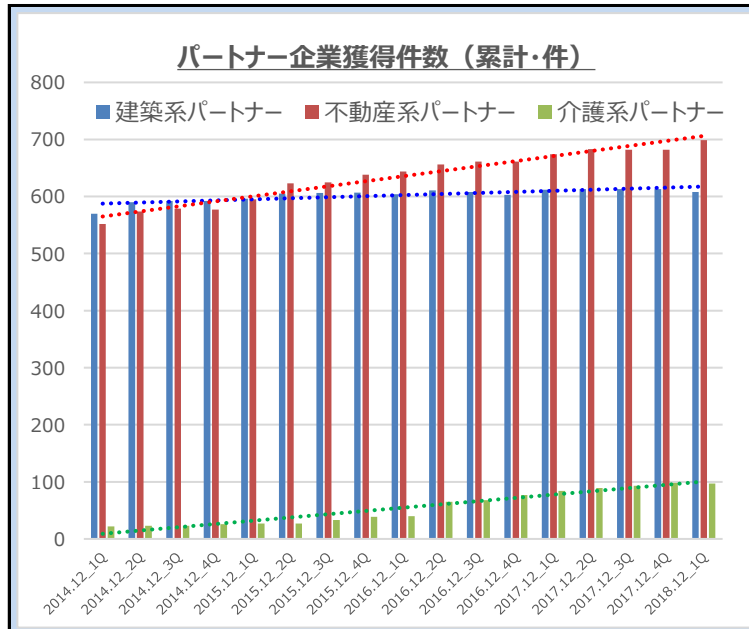


2017年12月期以降は採算重視などで管理物件の見直しを進めている事に加えて、市況面でオーナー強気で伸長が鈍化。



立ち上がり期から徐々に伸長は平準化しているが、引き続き伸長トレンドは維持。



市況が好調ということもあり、建築は現状維持が続く。不動産系は微増、介護系は新規領域で堅調に伸長トレンドが継続。